

公益社団法人愛知県医師会 第36回(定例)理事会議事録

開催日時：平成27年2月26日(木) 午後2時30分～午後4時30分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通 大輪 芳 裕

西山 朗 檜尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子 瀬 瀬 雅 明

細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

欠席者 理事／吉田 貴

議事録作成者 横地 宏 和

伊藤副会長遅刻のため、承認事項1～5については、23名(うち理事17名)で審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 第23回日本精神科救急学会学術総会(大会長 岩田仲生:藤田保健衛生大学医学部精神神経科学)主催の「第23回日本精神科救急学会学術総会〔12/11(金)～12/12(土)〕の後援について

市川理事より説明され、承認された。

(2) 日本脳卒中協会 愛知県支部(支部長 吉田純:さくら総合病院名誉院長)主催の「愛知県脳卒中市民フォーラム」〔5/31(日)〕の後援について

市川理事より説明され、承認された。

- (3) 愛知県留置施設視察委員会委員任命候補者の推薦について
市川理事より説明があり、標記委員会委員の候補者が承認された。
- (4) 名古屋刑務所視察委員会委員候補者の推薦について
市川理事より説明があり、標記委員会委員の候補者が承認された。
- (5) 名古屋拘置所視察委員会委員候補者の推薦について
市川理事より説明があり、標記委員会委員の候補者が承認された。
- (6) 岡崎医療刑務所視察委員会委員候補者の推薦について
市川理事より説明があり、標記委員会委員の候補者が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	3/18(水)	共同施設委員会	6階 601 会議室	樫尾理事 加藤理事
2	3/23(月)	地域医療再生に関する多職種連携協議会	801・802 会議室	樋口理事 野田理事

—協議事項—

3. 「医師の職業倫理指針」に関するアンケート調査の実施について

伊藤(健)理事より、日本医師会より依頼のあった標記調査について、本会としての意見を取り纏めるため、意見がある方は、一週間以内に事務局まで申し出ただくよう依頼され、また、調査の取り纏めについてご自身に一任されることが承認された。

4. 愛知県国民医療推進協議会決議(案)について

大輪理事より、標記決議(案)を読み上げ、意見を求められた。

水野議長より、「10%引き上げ」を「10%への引き上げ」へ、野田理事より、「うまくいくかにかかっている」を「奏功するかにかかっている」へ修正してはどうかと発言され、柵木会長より、修正するよう発言され、修正した決議案で承認された。

市川理事より、愛知県国民医療推進協議会では、決議は伊藤副会長より出されると発言された。

5. その他

- ・議事運営委員会〔3/12（木）〕開催について
水野議長より説明され、承認された。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会第2回病院委員会〔2/20(金)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)
伊藤(健)理事より、地域医療構想の策定プロセスについて資料に基づき説明され、また、詳細については、次回理事会の話題提供にて説明をすると発言された。
2. 日医第4回産業保健委員会〔2/20(金)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)
西山理事より、産業保健活動総合支援事業の進捗状況、改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について資料に基づき説明され、また、来年度予算について説明された。
3. 平成26年度母子保健講習会〔2/22(日)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)
伊藤(富)理事より、「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指して-9」をメインテーマとした講習会が開催された。行政・医師会・産婦人科・小児科の各サイドからの子育てをめぐる現状と展望について講演とシンポジウムがあり、その内容について資料に基づき説明された。
4. 日本医師会医療安全対策委員会〔2/20(金)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)
細川理事より、医療事故調査制度のガイドラインはまだ出ていないので、委員会では比較的取り組みの進んでいる県より説明があり、愛知県からは、死因救命システムについて説明をしたと報告された。

【本会関係会議について】

5. 平成26年度第4回小児救急連携体制協議会〔2/21(土)〕について
(7階研修室)
城(義)理事より、小児時間外救急の実態調査、愛知県における重症小児患者の診療実態に関する調査について、各担当者より結果報告等が行われたと報告された。
6. 治験審査会〔1/23(金)〕について
(601会議室)
加藤理事より、初回審査1件(大うつ病(施設追加))、継続審査10件(統合失調症・大うつ病各3件、潰瘍性大腸炎2件、双極I型障害・認知症各1件)については、すべて承認されたと報告された。
7. 第2回難治性疾患委員会〔2/16(月)〕について
(801・802会議室)

加藤理事より、愛知県より難病法における難病指定医、指定医療機関の申請者数、指定状況等について、愛知労働局より、難病患者の就労状況、平成28年4月より施行される改正障害者雇用促進法の概要について報告があり、難病相談室より、協力難病指定医研修会、難病講演会の開催について報告したと報告された。

柵木会長より、研修会を受講しないと指定は受けられないのか質問され、加藤理事より、協力難病指定医は既に認定されている患者の更新を行い、難病指定医は新規認定も行うことになるが、暫定期間があるので、来年度受講すればよいと回答された。

山本副会長より、難病指定医になり、専門の領域は診察し、専門外は他院を紹介すればよいのではないかと発言された。

8. 調査室委員会〔2/17(火)〕について

(801・802 会議室)

大輪理事より、国民医療推進協議会決議(案)について意見交換をし、日医医業税制委員会について報告した。また、Twitterを利用した情報発信について実際の画面にて確認を行い、熊谷委員より認定看護師及び女性医師について資料により解説があったと報告された。

9. 社保指導委員会〔1/27(火)〕について

(801～803 会議室)

樫尾理事より、指導報告について、地域包括診療加算および地域包括診療料に係る申入書について、東海北陸厚生局メーリングリストへの登録についての報告及び説明があったと報告され、その内容について説明された。

10. 愛知県広域予防接種事業運営委員会〔2/23(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

瀨瀨理事より、B類疾病の広域化にあたり、連絡票のあり方や公印の有無などについて意見交換を行った。公印の押印を簡略化することで責任の所在等安全な予防接種の妨げにならないように、また、連絡票の存在が軽視されなければ公印がなくても問題ないという意見をもとに、市町WTに協議を依頼したと報告された。

柵木会長より、公印の必要性については、医療機関が必要としているのかと質問され、瀨瀨理事より、しっかりしたものを発行してもらわないと担保にならないという意見であったと回答された。

11. 地域医療介護委員会〔2/17(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

野田理事より、各種会合について役員より報告があった。また、2月11日(水・祝)に開催した「かかりつけ医機能強化研修会～愛知県医師会 在宅医リーダー研修会～」について、講師をお引き受けいただいた委員への謝辞を行ったと報告された。

1 2. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～5 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

野田理事より、NO. 5 の「地域医療再生計画『病院の認知症対応力向上事業』認知症対応病院モデル事業に係る実績報告会」については、非常に盛況であったと発言された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	2/5(木)	新入会員等説明懇談会	72名	檜尾理事 市川理事
2	2/17(火)	産業医研修会	100名	西山理事 市川理事
3	2/20(金)	精度管理研修会	79名	檜尾理事 加藤理事
4	*2/21(土)	こどもの命を守るために 事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナー	42名	城(義)理事 細川理事
5	2/22(日)	地域医療再生計画「病院の認知症対応力向上事業」認知症対応病院モデル事業に係る実績報告会	190名	野田理事 樋口理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 3. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち 平成26年度第10回運営委員会〔2/18(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

城(義)理事より、平成27年度の特定健診、特定保健指導の集合B契約は、平成26年と同額とし、3月19日に調印予定。また、予算理事会を3月26日に開催予定。インフルエンザ券は、12月31日までで178,773枚(前年比103.2%)であった。また、倫理審査委員会認定制度が始まり、NPOあいちも申請を準備中であると報告された。

柵木会長より、IRBと倫理審査委員会の違いについて質問され、城(義)理事より、倫理審査委員会は、少し簡素化したものであると回答された。

1 4. 第2回愛知県高齢者等見守りネットワーク構築推進会議〔2/18(水)〕について (愛知県主催：愛知県社会福祉協議会館)

樋口理事より、市町村の取り組み状況について報告があり、高齢者を含めた見守り・生活支援に関する事業等の調査結果について、次年度の高齢者見守り支えあいネットワーク構築支援事業について、高齢者等見守りに関する愛知県のこれまでの取組につ

いて資料に基づき説明され、また、3月に愛知県高齢者見守りの手引きが発行されると発言された。

15. 准看護師養成所長等会議〔2/23(月)〕について

(愛知県主催：愛知県庁)

大輪理事より、今年度の学校入学者は正看護師課程3,258名、准看護師課程299名。卒業後の進路は、県内の就職者が正看護師86.9%、准看護師95.0%。病院への就職者は、正看護師は3,003名中2,642名、准看護師は270名中169名。准看護師試験では、312名受験したが、昨年度は361名で卒業生の減少や外国人受験者が多かった。また、看護師等養成所の事務権限が、厚生局から愛知県へ移管したと報告された。

16. 急性期病院と在宅医療現場の連携・退院支援研修会〔2/19(木)〕について

(独立行政法人国立長寿医療研究センター主催：

独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院)

野田理事より、地域医療において、生活の切れ目のない医療提供体制を整えるため、病院スタッフと在宅支援スタッフの相互理解促進を目指し開催されたと報告された。

柵木会長より、本研修会を、地域医療介護総合確保基金で行っていくのか質問され、野田理事より、提案の1つにしたいと回答された。

17. 平成26年度愛知県たばこ対策推進会議〔2/16(月)〕について

(愛知県主催：愛知県東大手庁舎)

森理事より、たばこを取り巻く国の動き、市町村におけるたばこ規制・対策調査結果、愛知県におけるたばこ対策の取組、次年度のイベント計画等について報告があった。また、関係団体、機関の取組みと課題について意見交換を行ったと報告された。

柵木会長より、喫煙率について質問され、森理事より、あまり下がっていないと回答された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

18. 平成26年度第4回名古屋掖済会病院地域医療支援病院運営委員会〔2/12(木)〕について

(名古屋掖済会病院主催：名古屋掖済会病院)

加藤理事より、実績について、紹介率と逆紹介率について説明された。

柵木会長より、地域医療支援病院関係会議は四半期に1回行われ、会議数も増加しているので、報告の様式を統一的なものにする等分かりやすくしないと発言され、大輪理事より、現在、統一様式の原案を作成しているので、可能であれば各病院に示し、統一していきたいと発言された。

【その他事項について】

19. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成27年2月26日